

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 交通・総務課		担当課長名	小林 勝明
(※)第1期実施計画の事業名	市営住宅管理事業		財務会計上の事業名	市営住宅管理事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	1051	1	財務会計上の短縮番号	5335
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち		
	節	第5節住宅の充実		
	項目	項目1公的住宅の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	市営住宅長寿命化計画に基づき、市営住宅を計画的に維持管理する
事業の対象(誰を、何を)	市営住宅
事業の手段・方法(どのように)	既存市営住宅の維持・管理を実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	公営住宅法第21条、同法施行規則第5条、池田市営住宅条例施行規則第11条

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		139,095		143,727		145,789		148,830		101.4%
主な内訳	建物借上料	94,064		94,064		94,064		94,064		100.0%
	補助金	40,431		45,065		47,114		49,470		104.5%
	負担金	4,302		4,302		4,302		4,302		100.0%
人件費(人・千円)		0.50	3,900	0.45	2,858	0.48	3,092	0.33	1,288	106.7%
内訳	正職員	0.50	3,900	0.34	2,652	0.37	2,886	0.12	912	108.8%
	再任用短時間勤務職員		0	0.01	36	0.01	36	0.01	36	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0	0.10	170	0.10	170	0.20	340	100.0%
支出合計 A		142,995		146,585		148,881		150,118		101.6%
財源	国・府支出金	18,041		17,133		16,173		16,962		94.4%
	地方債	0		0		0		0		-
	その他財源	82,130		84,124		88,207		92,337		104.9%
	うち受益者負担 B	82,053		84,055		88,139		92,267		104.9%
	一般財源 C	42,824		45,328		44,501		40,819		98.2%
一般財源比率 C÷A		29.9%		30.9%		29.9%		27.2%		96.7%
受益者負担率 B÷A		57.4%		57.3%		59.2%		61.5%		103.2%
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		住宅使用料については所得等に応じ例年算定している								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	住宅の維持管理、料金の徴収、入退去受付、除草・樹木剪定
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値	
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)	
☆	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	維持・修繕の実施	団地	7	7	7	7	7	7	
										<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果
										<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果
										<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない								
選択の理由		住宅の維持管理を通じて良好な住環境の確保につとめている。								
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		全7団地の適正な維持・管理を実施している。効率性に関しては、補助金の増額により事業費が膨らんでいるが、空家補修等の経費であり、必要な支出であると考えられる。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成22年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	池田市公共施設管理公社に補助金を支出して維持管理業務を実施
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	計画的な維持管理を行うため、現在の事業を継続する。
現在抱える課題とその対策	課 題 特になし 対 策
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	市営住宅長寿命化事業とも連携し、維持修繕についても計画的に実施していく。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 交通・総務課		担当課長名	小林 勝明
(※)第1期実施計画の事業名	市営住宅長寿命化事業		財務会計上の事業名	市営住宅長寿命化事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	1051	-	財務会計上の短縮番号	5345
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち		
	節	第5節住宅の充実		
	項目	項目1公的住宅の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	市営住宅の長寿命化を図る
事業の対象(誰を、何を)	市営住宅
事業の手段・方法(どのように)	維持管理、更新、市営住宅長寿命化計画の策定
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成24年度～平成34年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	公営住宅等長寿命化計画策定指針

2 事業費等

区 分		24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	H26/H25				
事業費(千円)		3,570	16,380	0	106,092	0.0%				
主な内訳	請負費	0	9,240	0	98,960	0.0%				
	設計委託料	0	5,250	0	0	0.0%				
	計画策定委託料	3,570	0	0	4,000	-				
人件費(人・千円)		0.20	1,560	0.10	433	0.18	1,057	0.18	1,033	180.0%
内訳	正職員	0.20	1,560	0.04	312	0.12	936	0.12	912	300.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0.01	36	0.01	36	0.01	36	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0	0.05	85	0.05	85	0.05	85	100.0%
支出合計 A		5,130	16,813	1,057	107,125	6.3%				
財源	国・府支出金	1,350	5,307	0	28,989	0.0%				
	地方債			0	56,900	-				
	その他財源			0		-				
	うち受益者負担 B			0		-				
	一般財源 C	3,780	11,506	1,057	21,236	9.2%				
一般財源比率 C÷A		73.7%	68.4%	100.0%	19.8%	146.1%				
受益者負担率 B÷A						-				
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容	受益者負担が発生しないため。									

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他(専門知識の活用)
上記の内容	住宅関連計画の策定
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	建替事業、大規模改修については国費の対象であり、国・府との調整が必要。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	計画策定	回	1	0	0	1	0
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	長寿命化工事	棟	0	2	0	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	耐震性の確認及び確保	%	74	74	74	85	85
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		古江住宅の耐震化工事に着工(工事完了は平成27年度)						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	耐震診断を実施し、改修や建替えが必要と判断された住宅に対して工事を行うことで耐震性を確保し、長寿命化を図っているため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	市営住宅長寿命化計画に基づき事業を実施していく。	
現在抱える課題とその対策	課 題	建替え方針が決定されている市営住宅に関する進捗について
	対 策	建替基本計画を策定し、地元との調整を行う
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	住宅毎に段階的に事業を進めていく必要があり、今後の市営住宅の修繕や更新等を効率的に推進していく。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 審査課		担当課長名	鎌田 耕治	
(※)第1期実施計画の事業名	既存民間建築物アスベスト対策補助事業		財務会計上の事業名	既存民間建築物アスベスト対策補助事業	
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	1052	3	財務会計上の短縮番号	4663	
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち			
	節	第5節住宅の充実			
	項目	項目2民間住宅の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	建築物のアスベスト健康被害に対する不安の解消を図る
事業の対象(誰を、何を)	建築物の所有者
事業の手段・方法(どのように)	既存民間建築物の所有者が行うアスベスト対策に対して補助金を交付
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成18年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会資本整備総合交付金交付要綱、池田市既存民間建築物アスベスト対策補助金交付金要綱

2 事業費等

区分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		0		0		0		1,250		-
主な内訳	補助金	0		0		0		1,250		-
										-
										-
人件費(人・千円)		0.07	546	0.17	1,326	0.17	1,326	0.22	1,672	100.0%
内訳	正職員	0.07	546	0.17	1,326	0.17	1,326	0.22	1,672	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		546		1,326		1,326		2,922		100.0%
財源	国・府支出金							750		-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	546	1,326	1,326	1,326	2,172	100.0%			
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		74.3%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	国及び府からの補助事業であるため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値(H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	既存建築物のアスベスト除去	件	0	0	0	1	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	既存建築物のアスベスト成分検査	件	0	0	0	1	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	アスベスト対策啓発活動	回	1	1	1	1	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		本市において、健康被害の発生がない						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	対象建築物を所有する申請者からの申請を受けて、行う補助事業であり、調査や封じ込め工事等を行うかは申請者の都合による受動的な事業であるがゆえ、申請件数は0件が続いているが、啓発活動も行っており、有効的であり、効率的であると思われる。						

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成21年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	補助金額を上限100万円に見直し
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	補助金額、対象物件等の内容変更なし
現在抱える課題とその対策	課題: 国の補助要綱が廃止されたときの本市の補助制度の継続をどうするか。 対策: そのときの情勢や財政などを鑑み継続等を検討する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	民間建築物の所有者に対しアスベスト対策に要した費用の一部を補助し、市民のアスベストによる健康被害の予防に努めていく必要がある。